

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)
『処方薬および市販薬使用障害患者の臨床的特徴に関する後方視研究』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

2016年1月1日より2022年12月31日までの間に、当院の依存症専門外来を初回受診され、処方薬もしくは市販薬の乱用がある方

【研究期間】

研究実施許可受領後より2024年3月31日まで

【研究責任者】

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 松本俊彦

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

本研究では、当院の薬物依存症専門外来を受診した処方薬および市販薬使用障害患者を対象に後方視的に診療録調査を行い、共通する特徴を明らかにすることを目的としています。対象となる方の情報を電子カルテや問診票などの診療録から収集し、解析します。本研究で得られるデータや名前などの個人を特定できる情報は、研究用の符号をつけることで個人を特定できないように、加工して管理されます。

【利用又は提供する試料・情報等】

情報等：診療録より以下の情報を入手

乱用の対象となっている薬物、使用年数、その他薬物の生涯経験有無、DAST-20（薬物依存の重症度を評価する尺度）

性別、年齢、性的指向、学歴、職業（有職・無職）、居住形態、逮捕補導歴・矯正施設入所歴の有無、虐待・いじめ経験、自傷行為・自殺企図歴、精神科受診歴、身体疾患既往歴、診断名、初診時に内服している処方薬の内容、BDI-II（抑うつ重症度を評価する尺度）等

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部
所属 精神保健研究所 薬物依存研究部 氏名 松本俊彦

電話番号 042-341-2712（内線）6221

e-mail: tmatsu※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）